

高松交響楽団

第133回定期演奏会

創立75周年記念 vol.1
映画音楽 名曲撰

ジョン・ウィリアムズ

インディ・ジョーンズ より レイダース・マーチ
E.T. より 地上の冒険
ジュラシックパーク より テーマ
ハリー・ポッター 組曲 より ハリーの不思議な世界
スター・ウォーズ 組曲 より 王座の間とエンドタイトル

久石 譲

ピアノとオーケストラのための Summer
〔「菊次郎の夏」より〕 ピアノ 上枝 景子

Spirited Away Suite
〔「千と千尋の神隠し」組曲〕

2026 6.21日 開演 14:00
(開場 13:00)

レクザムホール 大ホール
〔香川県県民ホール〕

主催：高松交響楽団
共催：香川県トヨタ販売会社グループ・トヨタ自動車株式会社
協力：公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟
後援：香川県、高松市



指揮
山上 紘生

© 井村 重人



司会
白井美由紀



チケット (全席自由)

一般	2,000 円
学生 (大学生以下)	1,000 円

プレイガイド (3月29日発売)

香川県県民ホール	TEL087-823-5023
香川県庁生協	087-832-3822
楽器堂OPUS イノベーション高松店	087-832-8016

お問い合わせ

高松交響楽団事務局	TEL090-9550-7441
メール	mail@tso.gr.jp
ホームページ	https://www.tso.gr.jp/



arts in hearts
TOYOTA

第1975回
トヨタコミュニティコンサート

トヨタは”いい町・いい社会”づくりをめざし、
1981年からアマチュアオーケストラ活動を応援しています。



高松交響楽団

第133回定期演奏会

創立75周年記念 vol.1 映画音楽 名曲撰

銀河を駆けるエキサイティングで壮大なサウンド
魔法の世界を彩る幻想的でノスタルジックな旋律
そして心に深く残る、美しいジブリの音楽 ——

高松交響楽団は1951年の創立以来、香川・高松に根差した地道な活動を続け、今年2026年に創立75周年という大きな節目を迎えます。これまで長きにわたり温かいご支援をお寄せくださいました皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

創立75周年を記念して開催する今回の定期演奏会では、「映画音楽 名曲撰」と題し、世界中で愛され続ける映画音楽の名作をお届けいたします。

プログラムには、現代を代表する作曲家ジョン・ウィリアムズによる『スター・ウォーズ』『ハリー・ポッター』、そして久石譲による《Spirited Away Suite》(千と千尋の神隠し 組曲) など、映画史に残る名曲の数々を取り上げます。スクリーンを彩った壮大な音楽を、フルオーケストラの迫力あるサウンドでお楽しみください。

クラシック音楽に馴染みのある方はもちろん、オーケストラを初めて聴く方にも楽しんでいただけるコンサートです。映画の名場面を思い浮かべながら、名曲の数々をどうぞ存分にお楽しみください。

創立75周年を迎えた高松交響楽団の節目の演奏会に、皆様のご来場を団員一同心よりお待ち申し上げます。



© 井村重人

指揮 山上 絃生 Koki Yamagami

宮崎県生まれ。ピアノを小倉貴久子氏、ヴァイオリンを向井理子氏、瀬戸瑠子氏に師事。埼玉県立浦和高等学校を経て東京藝術大学音楽学部指揮科に進学し、高関健氏、山下一史氏に師事。2017年6月パーヴォ・ヤルヴィ氏の指揮公開マスタークラスを受講。また、尾高忠明氏、角田鋼亮氏、広上淳一氏、下野竜也氏、ジョルト・ナジ氏、ラースロー・ティハニ氏のレッスンを受講する。在学中に「宮田亮平奨学金」、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程修了。公益財団法人日本製鉄文化財団2021年度若手指揮者育成支援制度に合格し、紀尾井ホール室内管弦楽団などで研鑽を積む。2021年10月より2年間東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の指揮研究員を務め、その間第361回定期演奏会に代役として急遽出演し、吉松隆「交響曲第3番」を指揮した。当団への客演は2024年第130回定期演奏会以来2度めとなる。



司会 白井美由紀 Miyuki Shirai

香川県高松市出身。フリーアナウンサー・ラジオパーソナリティ・ラジオディレクター・司会・イベントプロデュースなど。現在、西日本放送ラジオで「白井みゆきのみゆうじっく♪」「はなラジ」を放送中。



ピアノ 上枝 景子 Keiko Ueda 【高松交響楽団団員】

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。現在、高松第一高等学校音楽科非常勤講師。今回の演奏会では、久石譲作品を中心とした全ての曲目で、独奏を含むピアノ演奏を務める。

高松交響楽団 Takamatsu Symphony Orchestra

1951(昭和26)年8月、故 緒方益嗣氏が県内の有志を募って創立。同年11月香川県公会堂において第1回定期演奏会を開催し、高松に初めてオーケストラの灯を燈す。以来、半世紀以上に亘る活動を続け、今年2026年に創立75周年を迎えた。これまで130回を超える定期演奏会をはじめ、香川県民ホール開館20周年記念オペラ「蝶々夫人」全幕公演(2008年)、サンポートホール高松開館5周年記念「カルミナ・ブラーナ(バレエ付き)」公演(2009年)、かがわ文化芸術祭60周年記念「日本を代表するオペラ歌手による祝賀演奏会」(2018年)への出演、オペラ・バレエ等の他団体や地元音楽家との共演、さらには2001年より香川県の主催事業となった「かがわジュニア・フィルハーモニックオーケストラ(KJO)」への演奏・運営面での全面協力など地域に深く根ざした幅広い活動を積み重ねている。1987年、地方文化の発展に貢献した功績から音楽団体として四国で初めての「地域文化功労者表彰」を文部大臣より受賞。2008年、香川県より栄えある第1回「文化芸術選奨」を受賞。団員数は約120名。



お客様へお願い

- ・ 会場周辺駐車場が混雑する場合がございますので、お車でお越しの方は、時間に余裕をもってお越しください。
- ・ 未就学児はチケット不要ですが一般客席への入場はできません。保護者同伴の上、親子室をご覧ください。(なお、親子室は席数に限りがございます。)